

市立石原小学校シミュレーション（第三版）

1 学校現況等

周辺環境：	甲州街道北側。電気通信大学，明治大学附属明治中・高等学校，北多摩病院に近い。周辺住宅街
学校概要：	13クラス，児童400人，都職員(教員・事務)30人，市職員(栄養士・技能主事)2人。
教職員対応：	教職員自身の子どもの引き取り，家族救護等をやむを得ず1日目の終業時間後に帰宅することを想定する(40%減，30人→18人)なお，帰宅した職員は、事前に状況を把握し、交代で出勤する体制を組んだ。
地域の対応：	地域活動団体連絡会(石原小学校地域)で検討中
学区域人口：	昼間人口約10,800人，夜間人口約14,700人
収容可能人数：	一時収容 975人，長期滞在 437人(地域防災計画による)

2 想定される係〈全体責任者：学校長 ●●〉

児童対応班（責任者：生活指導主任 ●●）

担 当	業 務 内 容	担 当 者
情報連絡係	人的・物的被害その他の異常事態を各係から報告を受け，学校長及び災害対策教育部へ連絡する。その他，災害に係る情報を収集し，関係者に連絡する。	(児童指導優先) ●●・● ●・●●
避難誘導係	校庭(体育館)に避難誘導に当たる。広域避難所までの避難経路の確認を行う。児童の引渡しを行う。行方不明の児童の搜索を消火・巡視係に依頼する。	学級担任 13人・ ●●・●●
消火・巡視係	校舎の被害の確認，行方不明の児童の搜索，初期消火，火元の遮断，出火防止対策，火災の警戒，ガス，水道等の元栓や理科薬品保管等の点検を行い，点検結果等を情報連絡係に連絡する。	●● ●● ●●
救護係	養護教諭を中心とする。救急薬品の確保，軽傷者への救急措置に当たる。重傷者については，応急手当を行い，災害対策本部，医療機関，医療救護所又は仮救護所に速やかに連絡をとるよう情報連絡係に指示する。心のケアへの対応をする。	●● ●●
搬出係	重要文書の搬出。校舎内での火災や校舎への延焼のおそれがある場合は，非常持ち出し品を搬出し，管理する。なお，非常持ち出し品を搬出する事態が生じない場合は，他の係への応援要員とする。	●●・●● ・●●

避難所支援班（責任者：副校長 ●●）

担 当	業 務 内 容	担当者	
総務・情報係	<ul style="list-style-type: none"> 避難所運営本部設置場所の決定 情報の収集, 整理, 確認及び伝達 避難者名簿の作成, 整理, 管理 	<ul style="list-style-type: none"> 避難所運営連絡会の設定 避難所内の情報提供場所の設置 市災害対策本部との連絡調整 	副校長 ●●
避難所係	<ul style="list-style-type: none"> 避難所に使用するスペース 避難者の誘導 ボランティアの組織化 	<ul style="list-style-type: none"> 立ち入り禁止区域の指定 避難所生活のルールの方策 	●●●・●●● ●●
物資係	<ul style="list-style-type: none"> 防災備蓄用品の管理, 配給 飲料水, 生活水の確保, 配給 	<ul style="list-style-type: none"> 救援物資の受入れ, 整理, 管理, 炊き出し 	●●●・●●● ●●●・●●●
救護・衛生係	<ul style="list-style-type: none"> 医療救護所設置場所の事前確認 医療救護所への協力 (設置されない又は設置されるまで応急手当の実施) 仮設トイレの確保・設置 トイレ, ごみ集積場の清掃 対応 	<ul style="list-style-type: none"> トイレ用水の確保 衛生管理 PTSDへの 	●●●・●●● ●●

1日目

時間	状 況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
11:24	多摩直下型震度7の地震発生。倒壊家屋多数。京王線運転見合わせ。市内全域で電気・ガス・上下水道供給停止。道路は通行不能又は渋滞	市民に対し、防災行政無線で、地震の情報、火の元の確認を周知する (総合防災安全課)	<p>〈学級担任〉</p> <p>①児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保 (1次避難)</p> <p>〈消火・巡視係〉</p> <p>①給食調理員は、給食室の火気の安全を確認し所定の役割担当に従事</p> <p>※学校長を学校災害本部長とし、生活指導主任・学級担任 26 人で保護者の引き取りまで児童対応。避難所開設・運営は副校長ほか 11 人と市職員 5 人で従事</p> <p>〈避難誘導係〉</p> <p>①体育館の安全確認後、一旦体育館に避難 (2次避難)</p> <p>〈救護係〉</p> <p>①児童の負傷状況の確認。応急処置</p>	<p>避難所運営</p> <p>→発災初期段階では、教職員が中心的な役割を担う (地域防災計画・学校防災マニュアル)</p> <p>学校と地域</p> <p>→避難所運営は、避難者と地域の協力を得て実施。</p>

11:25	市内各駅， 滞留者多数 発生，負傷 者も多数。 市内で火災 も発生	①来庁者の安全 確保 ②業務停止 ③総合防災安全 課は初動本部 立ち上げ	<p>役割分担の確認 →学校は，児童の安全確 保体制，避難所開設体 制がとれるよう役割分 担しておく</p> <p>実験用品等の管理 →日頃から保管に は，十分注意して 管理する</p> <p>トイレの問題 →携帯トイレを使用。 組み立てトイレは 体育館外階段下に 1基，多目的室西側 に3基設置。汚物は 穴を掘り一時保管 (畑)</p>	<p>備蓄品と鍵の確認 →日頃から教職員全員 が備蓄品と備蓄庫 (校庭南側・体育倉 庫横)の鍵の所在を 把握しておく</p> <p>教室使用計画表の作成 →教室の使用案を予め決め ておく(作成済)。開放し ないスペースを区切る。 (体育館は児童で一杯)</p>																				
11:30		①庁内・各施設 の安全確認 ②市民を安全な 場所に移動さ せる ③災害対策教育 部設置		<p>教室使用計画案(別紙)</p> <table border="0"> <tr><td>校長室</td><td>: 本部</td></tr> <tr><td>応接室</td><td>: 本部</td></tr> <tr><td>職員室</td><td>: 教職員宿泊室</td></tr> <tr><td>会議室</td><td>: 教職員宿泊室</td></tr> <tr><td>あおぞらルーム</td><td>: 市初動要員宿泊室</td></tr> <tr><td>保健室</td><td>: 救護室</td></tr> <tr><td>いしわら学級</td><td>: 妊婦，乳幼児</td></tr> <tr><td>いしわら学級</td><td>: 高齢者，障害者</td></tr> <tr><td>ふれあい健康ルーム・ユフォー室</td><td>: 高齢者，障害者</td></tr> <tr><td>多目的室，家庭科室，図工室，理科室</td><td>: 市民へ</td></tr> </table>	校長室	: 本部	応接室	: 本部	職員室	: 教職員宿泊室	会議室	: 教職員宿泊室	あおぞらルーム	: 市初動要員宿泊室	保健室	: 救護室	いしわら学級	: 妊婦，乳幼児	いしわら学級	: 高齢者，障害者	ふれあい健康ルーム・ユフォー室	: 高齢者，障害者	多目的室，家庭科室，図工室，理科室	: 市民へ
校長室	: 本部																							
応接室	: 本部																							
職員室	: 教職員宿泊室																							
会議室	: 教職員宿泊室																							
あおぞらルーム	: 市初動要員宿泊室																							
保健室	: 救護室																							
いしわら学級	: 妊婦，乳幼児																							
いしわら学級	: 高齢者，障害者																							
ふれあい健康ルーム・ユフォー室	: 高齢者，障害者																							
多目的室，家庭科室，図工室，理科室	: 市民へ																							
11:40	市民に対し，防 災行政無線で， 避難所開設を周 知する(総合防 災安全課)		<p>〈消火・巡視係〉</p> <p>①校舎・教室等の安全確認後， 使用不可の教室がある場合に はその旨掲示。その後児童は 教室に移動。教員3人は，割 れたガラス等を除去する。</p> <p>〈情報連絡係：副校長〉</p> <p>②災害が付ル，学校HP 掲示板， 学校安全安心メールで災害保</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者が駆け付け始まる。雨が降っ ているので，避難者を一旦多目的室 に集める</p> <p>②地域の方，数人到着</p>																				

共通課題
→災害備蓄倉庫に2リットル
ペットボトルを保管 今

11:45			<p>護者に対し児童の状況報告と 引き取り依頼 (<u>非常電源利用</u>)</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①児童が体育館から教室に移動した のを確認してから、避難者を体育館 に移動させる</p> <p>②要援護者の避難場所の整備</p>
12:00			<p>〈避難所誘導係：学級担任〉</p> <p>①保護者への引渡し始まる →<u>児童の引渡しは、原則各教室 で、学級担任が責任をもって 行う</u></p>	<p>情報収集</p> <p>→備蓄倉庫からラジ オを取りだし、情報 収集する(調布FM 83.8MHz)</p>
12:25	<p>① 災害対策教 育部から避 難所運営責 任者 (● ●, ●●) を派遣</p>	<p>① 災害対策教 育部から避 難所運営責 任者 (● ●, ●●) を派遣</p>	<p>共通課題</p> <p>→負傷者の対応養護教 諭だけでは不可能</p> <p>共通課題</p> <p>→指定の救護所(石 原小は、調布中学 校)への搬出(重 傷者は杏林大学 病院、慈恵大学第 三病院へ)</p>	<p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①ケガ人の応急処置を保健室で養護 教諭(他3人)が対応。</p> <p>②避難者 850 人</p>
12:30		<p>①市災対本部設 置(総合防災 安全課)</p>		<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①災対教育部に現状報告(副校長)</p>

12:40		① 災害対策教育部職員 (●●)到着	<p>避難所の運営について協議 →学校長, 避難所運営責任者, 避難者, 地域の方々で</p>	①災害対策教育部職員は, 学校と協力して避難所運営に当たる
12:55		① 災害対策教育部職員 (●●)到着		①災害対策教育部職員は, 学校と協力して避難所運営に当たる
13:00		①調布中に余裕あれば調布中に誘導開始	<p>〈物資係〉 ①児童に水を提供 (可能なら給食, 牛乳提供)</p> <p>石原小の代替施設 →調布中に余裕があれば調布中に誘導</p> <p>学校から災害対策教育部へ報告 →防災行政無線で, 児童の状況・避難者数(男女別)・負傷者数を 15:00, 17:00, 19:00, 21:00 (副校長担当)</p>	<p>〈避難所係〉 ①避難者 900 人。石原小学校避難所満員。 ②これ以降, 他の施設への誘導を災害対策本部に連絡。</p> <p>〈物資係〉 ①避難者に水を提供</p> <p>〈総務・情報係〉 ①<u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p> <p>情報提供(随時) →避難者に対して, ラジオや掲示板で情報提供 (調布 FM83.8MHz)</p> <p>共通課題 →学校医の協力確保</p>

13:30		①市災害対策本部から職員5人派遣	<p>①児童引き取り率 5%</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>共通課題</p> <p>→停電が継続した場合、懐中電灯では光源の確保が厳しい。投光機やランタン型懐中電灯の備蓄</p> </div>	<p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①避難所で死亡者発生。毛布で包みプール更衣室で一時保管</p>
13:55		①市職員到着		<p>〈市職員〉</p> <p>①到着した市職員は、<u>避難所運営に従事</u></p>
14:00				<p>〈市職員〉</p> <p>①市職員は、体育館外階段と多目的室西側に組立トイレ設置</p>
15:00	震度5弱の余震発生	①市災対本部招集（総合防災安全課）	<p>〈学級担任〉</p> <p>①児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保（1次避難）</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者の安全確認</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部に現状報告</u>（副校長）</p> <p>〈市職員，物資係〉</p> <p>①備蓄倉庫の中の確認と使うと想定される物を外に出す</p>
16:00				

17:00		<p>共通課題 →煮炊きができない場合は、 アルファ米は水で作る。</p>	<p>①児童引き取り率 20% ②教員は自分の子供の引き取り、 家族介護等で 40%帰宅</p>	<p>①地域の方々と学校医到着 第2次地域応援体制づくり (地域の方々と協力体制をつくる)</p> <p>〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 ①<u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
17:30		<p>〈物資係〉 ①児童 320 人 (80%) に食事・ 水を提供</p> <p>地域の協力 →地域の協力を得 て、食事の提供</p>	<p>〈物資係〉 ①避難者 700 人に食事・水を提供 (残 4950 食)</p> <p>避難者名簿作成 →避難者に名簿記入 してもらう</p>	<p>〈物資係〉 ①避難者 700 人に食事・水を提供 (残 4950 食)</p> <p>〈総務・情報係〉 ①避難者名簿の作成</p>
18:30		<p>共通課題 →備蓄毛布の不足が 見込まれる。災害対 策備蓄倉庫から搬入</p>	<p>①児童引き取り率 40%</p>	<p>〈物資係〉 ①毛布等の提供 (備蓄 400 枚)</p> <p>〈総務・情報係〉 ①<u>災対教育部に現況報告</u> (副校長)</p>
21:00			<p>①児童引き取り率 50%</p> <p>②児童 200 人教室に宿泊 ③教職員交代で 2 時まで仮眠</p>	<p>①避難者 700 人宿泊 ②市職員と地域の方交代で 2 時まで</p>
22:00	<p>①市災対本部招 集 (総合防災 安全課)</p>		<p>〈救護・衛生係、避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認</p>	

				仮眠
			※ プール水は、火災発生の場合消火活動用に使う場合がある	

2日目

時間	状 況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①残りの教職員交代で仮眠 ①児童引き取り率60%	①残りの市職員と地域の方交代で仮眠
9:00			〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認	
10:00			共通課題 →遺体を総合体育館への運搬体制（災害対策福祉健康部福祉班が担当）	〈総務・情報係〉 ① <u>災対教育部に現状報告</u> （副校長）
11:00				①総合体育館へ遺体の搬出
11:24	24時間経過			〈物資係〉 ①食事提供の準備
11:30			〈物資係〉 ①児童160人に食事と水を提供	〈物資係〉 ①避難者500人に食事・水を提供（残

			<p style="text-align: center;">備蓄品の不足</p> <p style="text-align: center;">市災害備蓄倉庫から 補充する（災害対策市 民部，生活文化スポーツ 部が輸送担当）</p>	<p>4250 食)</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u>（副校長）</p>
17:00			① 児童引き取り率 70%	<p>〈物資係〉</p> <p>① 食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u>（副校長）</p>
17:30			<p>〈物資係〉</p> <p>① 児童 120 人に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>① 避難者 450 人に食事・水を提供（残 3630 食）</p>
21:00				<p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u>（副校長）</p>
22:00			<p style="text-align: center;">〈救護・衛生係，避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認</p> <p>① 児童引き取り率 80%</p> <p>② 児童 80 人宿泊</p> <p>③ 教職員交代で時まで仮眠</p>	<p>① 児童 80 人（20%の児童は保護者 負傷等迎えに来れず）避難者 450 人</p> <p>② 市職員と地域の方交代で 2 時まで 仮眠</p>

3日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00			〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認	
11:00				〈総務・情報係〉 ① <u>災対教育部に現況報告</u> 児童 80 人(20%の児童は保護者負傷等迎えに来られず)避難者 450 人
11:24	48 時間経過			〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)
11:30			〈物資係〉 ①児童 80 人に食事と水を提供	〈物資係〉 ①避難者 450 人に食事・水を提供 (残 3050 食)
13:00				〈総務・情報係〉 ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)
15:00				〈総務・情報係〉 ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)
17:00				〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)

17:30			<p>〈物資係〉</p> <p>①児童 40 人に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者 450 人に食事・水を提供(残 2500 食)</p>
19:00				<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
21:00				<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
22:00			<p>〈救護・衛生係, 避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認</p>	
			<p>①児童引き取り率 90%</p> <p>②児童 40 人宿泊</p> <p>③教職員交代で 2 時まで仮眠</p>	<p>①児童 40 人(保護者負傷等で迎えに 来れず) 避難者 450 人</p> <p>②市職員と地域の方交代で 2 時まで 仮眠</p>

4日目

時間	状 況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00		①市災対本部招 集(総合防災 安全課)	<p>〈救護・衛生係, 避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認</p>	
				<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p> <p>児童 40 人(10%の児童は保護者負 傷等迎えに来られず) 避難者 450 人</p>
11:00				<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p>

11:24	72 時間経過			<総務・情報係> ① <u>災対教育部に現状報告</u> （副校長）
-------	---------	--	--	---------------------------------------

石原小学校の課題

- ①収容人員いっぱいになった場合、調布中学校に余裕があれば、調布中学校に誘導。調布中学校もいっぱいの場合は災害対策本部の指示に従う。